

寸胴

Zun Dō

NO. 67 2022 Autumn



ISSN 0915 8960

図書館ホームページ URL: <https://www.lib.gifu-u.ac.jp>

目 次

香りと記憶	1
岐阜大学の古典籍(7)	
～『奥の細道』はどんな形?～	3

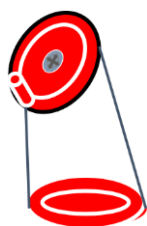
寄贈図書一覧(2022年1月～6月)	4
電子ブックについて	5
お知らせ	7

～香りと記憶～



勝野 那嘉子

私は食品化学を専門とし、食品の原料から加工、喫食に至るまでの成分変化について研究している。今は、米飯、パスタソース、パン、ふりかけなど様々な食品を対象として研究を行っているが、以前はゴマの加工メーカーで10年以上研究を行っていた。ゴマは食卓では主役にならないが、ないと物足りない存在だろう。今はあまり見かけないが、昔はどの家庭にもダイニングテーブルの上に赤いゴマすり器が置いてあったのではないだろうか。あの小さな粒の中に空間があって、そこに香りの成分が閉じ込められている。搗すられることで、香りが立つ。食べる直前



イメージ図

に搗するというのは合理的である。今は、加工や包装技術が進んで、ゴマの香りを長く維持できるようになり、すりゴマの状態まで加工された製品でも出来立てに近い香りが楽しめるようになった。

ゴマの香りといえば、強く焙煎されたゴマ油の香りを思い出すかもしれない。しかし、すりゴマにされるゴマは、ゴマ油ほど強くは焙煎されておらず、程よく香ばしくナッツのような香りがする。炒ったゴマの香りでカギとなる物質は何か。多くの研究者が探していたが、いまだ単独の成分でゴマの香りだと言えるものはない。炒ったゴマの香りは、とても複雑である。生のゴマにはほと

んど香りの成分は含まれていないが、焙煎することで元々含まれていた成分同士が反応し数百種類の香気成分が生成する。そのため、単独ではなく何百もの成分の組み合わせでゴマの香りと認識できるのではないかとされている。しかし、面白いことにゴマを栽培していた時のこと、ゴマ畑に風が通り、葉の擦れる音と共にゴマの香りが漂ってきたのである。あれは確かにゴマの香りであった。炒ったゴマにすでにゴマの香りのもととなる成分が含まれているのではないだろうかと思い、どうにかその成分を捕まえたくて分析してみたが、結局、捕まえられなかった。そのときゴマの畑で感じた香りは今でも忘れられない。機会があればもう一度研究してみたいと思っている。



胡麻の花と果実部分

『成形成説』 巻之二十 ライデン大学リポジトリ より
(<http://hdl.handle.net/1887.1/item:938291>)

ところで、すりゴマ製品には2種類のタイプがある。一つは、カッターのような機械で均一に細かくした製品である。もう一つは、あえて細かさを不均一にし、家庭のすり鉢で擂ったかのような食感にした製品である。不均一なほうが、口の中でいろいろな食感が混ざり合い、時間差で香りも出てくる。複雑なほうが美味しさを感じるのである。さらに、手作りに近い食感や香りがどこか昔の記憶と結びついて、すり鉢でゴマを擂っている母や祖母の姿を思い出し、より美味しく感じるのかもしれない。



ゴマとすり鉢
「ばくたそ」 より

(<https://www.pakutaso.com/20120605168post-1597.html>)

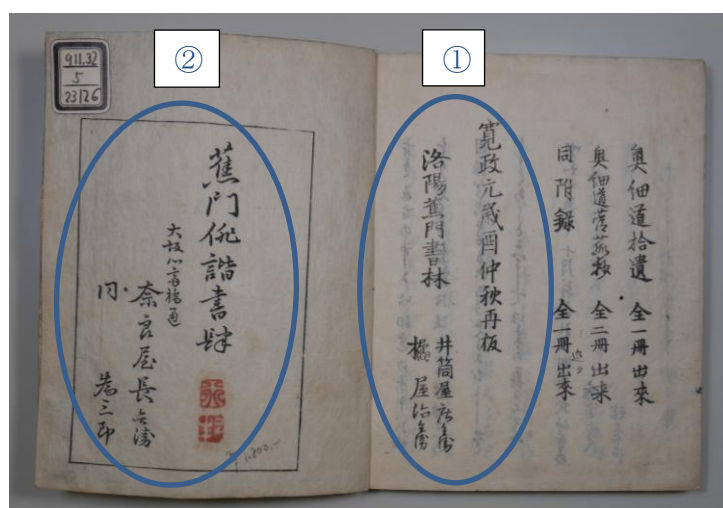
香りの認識と記憶は密接につながっている。子供のころに食べた駄菓子も大人になって食べると懐かしさと合わさってより美味しく感じられることがある。香りは食だけでなく、私たちの生活の中にあふれている。私は、図書館の書庫に行くと懐かしい学生時代を思い出す。岐阜大学の赤いレンガ造りの図書館もよく利用していた。今は内部が改修されて当時とは違うが、書庫の古い雑誌の香りは同じである。私が学生の頃は、レポートを書くためによく図書館に行って参考文献を探していた。今はインターネットで簡単に情報が手に入ってしまうので、ほとんど図書館に行って文献を探すことはなくなってしまった。学生時代、書庫では目当ての論文を探すためにページをめくっていると、つい他の論文も気になっていたの間に何時間も経っていたこともあった。最近では、あえて図書館に行く時がある。私にとっては古い本の懐かしい香りに包まれて初心に帰ることができる唯一の場所だからだ。アナログで文献を入手するのは面倒だが、たまにはいいのかもしれない。

(かつの なかこ：応用生物科学部応用生命科学課程
食品生命科学コース 准教授)

岐阜大学の古典籍（7）『奥の細道』はどんな形？

小川 陽子

岐阜と古典文学といえば、教科書でもおなじみの松尾芭蕉『奥の細道』を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。元禄2（1689）年3月、芭蕉は門人の曾良^{そらう}を伴って江戸を出発、奥州・北陸を巡り、8月に大垣へ到着しました。およそ5ヶ月、2400km近いこの旅について記したのが、『奥の細道』です。芭蕉はさらに伊勢へと赴^{おもむ}きますが、『奥の細道』の旅は大垣を”むすびの地”と定めたのでした。「奥の細道むすびの地記念館」という充実した記念館が大垣市にあるのもこのためです。ちなみに、大垣市のマスコットキャラクターのひとつは、松尾芭蕉をイメージした「おがっきい」だそうです（教育学部の学生さんに教えてもらいました）。



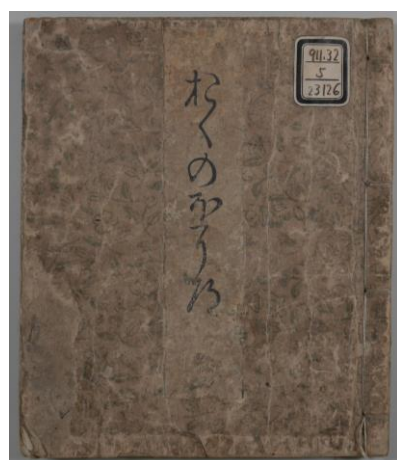
【写真1 刊記】

岐阜大学図書館には、版本『奥の細道』が所蔵されています（整理番号911.32 - 5 - 23126）。岐阜大学本は、刊記部分（【写真1】）に、

①「寛政元歳酉仲秋再板 洛陽蕉門書林 井筒屋庄兵衛 橘屋治兵衛」

②「蕉門俳諧書肆 大坂心齋橋通 奈良屋長兵衛 同為三郎」

と記された版ですが、『奥の細道』は元禄15（1702）年の出版を皮切りに繰り返し刊行されており、他にもさまざまな版が存在します。版元もひとつではありません。それだけ多くの方がこの本を欲していたということです。



【写真2 表紙】

最初に出版された時点ですでに芭蕉は没しており（元禄7年没）、この刊行は弟子たちによって行われました。刊行に際して弟子たちが使用したのは、芭蕉が能書家の素龍^{そりゅう}に清書させ、書名を自筆で記して晩年まで所持した『奥の細道』でした。実は、芭蕉の生前から『奥の細道』には複数のバージョン（芭蕉の自筆本や弟子の清書本など）がありましたが、その中でも、芭蕉が晩年まで所持した本を選びとって出版に用いたということです。この芭蕉所持本とそれを用いた出版については、以下のようにたいへん興味深いことが知られています。まずは文字ですが、出版のために版本を作るにあたり、芭蕉所持本が影写^{えいしや}されました。影写^{えいしや}というのは、原本に薄紙を重ね、文字の形などを忠実に写すことです。次に、出版された本の形も、芭蕉所持本と同じ枡形本^{ますがたぼん}と呼ばれるものでした。（【写真2】の形にご注目ください。）

枡形本は、正方形もしくはそれに近い形の本で、中世以前の和歌や物語の本によく見られるものであり、江戸時代の出版物としてはあまり多く用いられる形ではありませんでした。芭蕉はあえて中世以前の和歌の本と同じ形で『奥の細道』を作ったのであり、弟子たちもまた、この形にこだわって出版したわけです。すなわち、弟子たちは、作品の内容はもちろん、文字や本の形といった外形までも含めて芭蕉の思いを継承し、芭蕉が所持した本とそっくり同じものを作りたいと願ったのでした。さらに、上述したように『奥の細道』は繰り返し出版されていますが、それらもまた、文字・形を変えることなく行われました。岐阜大学本も同様です。芭蕉の思い、刊行した弟子たちの思い、繰り返し刊行した江戸の人々の思い……本は、文字だけでなく、その形によっても、関わった人々の思いを伝えてくれることがあるのです。芭蕉がこだわりを持って作り、晩年まで大切に所持した『奥の細道』。それが再現された様を、芭蕉ゆかりの岐阜の地で眺めてみませんか。

(おがわ ようこ：教育学部国語教育講座 准教授)

—*—

寄贈図書一覧（2022 年 1 月～6 月）

2022 年 1 月～6 月に図書館にご寄贈いただいた図書の中で、本学教職員が著作・編集・刊行等に関係した図書を掲載します。ご寄贈いただき、ありがとうございました。

※紹介文は著者または編者本人による

●牧 秀樹（地域科学部）

・それでも言語学—ヒトの言葉の意外な約束—/ 牧秀樹著 開拓社, 2022.4 【図本館 3 階 801||Mak】

本書は、ヒトの言葉の意外な約束を、大量のイラストと「理科」のたとえ話を使って分かりやすくお伝えします。「生成文法」を知っている方もくじけた方も、孟母や姉や鶴匠の約束とは何か確認してみてください。

●柴田 仁夫（社会システム経営学環）

・実践の場における経営理念の浸透：関連性理論と実践コミュニティによるインターナル・マーケティング・コミュニケーションの考察/ 柴田 仁夫著 創成社, 2017.2 【図本館 3 階 336.1||Sib】

成文化された経営理念を形式知として整理する個人の学習の仕組みについては関連性理論で、暗黙知については実践コミュニティを用いて、経営理念の浸透の仕組みの理論モデルを構築した。日本マネジメント学会学会賞。

・マーケティングにおける現場理論の展開

/ マーケティングと知識経営学研究会編 創成社, 2018.4 【図本館 3 階 675.04||Mak】

埼玉大学社会人大学院うすいゼミの研究成果をまとめた本書は、実務において欠かせない「現場（場）における戦略の実践」について、さまざまな立場の著者たちがさまざまな理論を用いて解き明かしている。

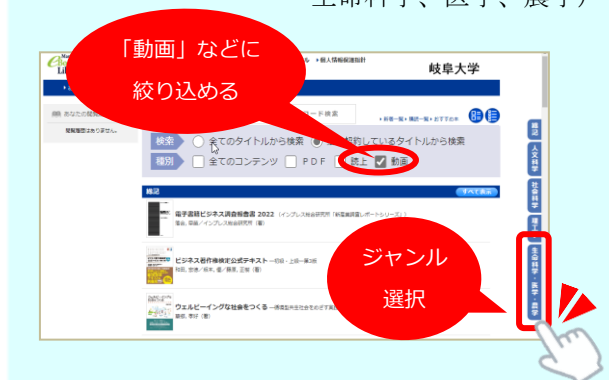
・繊維・アパレルの集団間・地域間競争と産地の競争力再生

/ 奥山雅之, 加藤秀雄, 柴田仁夫, 丹下英明編 文眞堂, 2022.3 【図本館 3 階 589.2||Sen】

わが国の繊維・アパレル産業における輸出品依存の要因は、アパレル業だけを考察しても解明することは難しい。本書は国内約 300 社の企業訪問で得た経営行動を分析し、現代の繊維・アパレル産業が抱える課題を明らかにした。

《ジャンルの絞り込み》

＊岐阜大学が購読している中から、ジャンルやコンテンツの種別を絞り込めます
(例：購読契約タイトル＞ジャンル＞
生命科学、医学、農学)



《OPAC からのアクセス方法》

＊岐阜大学図書館蔵書検索（OPAC）から読みたい内容のキーワード検索を行い、「電子ブック」で絞り込み



《おすすめ》



医療系のための画像診断・核医学検査ベーシック 【動画付】

1 ページ 1 テーマで、放射線医学や核医学について解説。
臨床画像を動画で閲覧できる。



実習前に必ず見よう！ 事例で学ぶヒヤリ・ハット 【動画】

実習中に想定されるヒヤリハットの場面が収録されている。
場面中の何がヒヤリ・ハットだったのか、問題と解答・
アドバイスあり。



学生による学生のためのダメレポート脱出法

大学 1、2 年生から実際に、大学の学習相談に寄せられた質問を元に、
レポート・論文執筆のポイント／学生であれば知っておきたい学習テクニックを、
大学の学生相談員が「学生の目線」から易しく解説。
この一冊で、“ダメなレポート”から脱出せよ！



3 か月でやり直し！ 英語モジュール学習法

英語学習をいくつかのパーツに分解し、徹底的に学習することで、
トータルの英語力を上げる独自の学習法を紹介。大手一流企業で続々導入済み。
「やり直し」に最適な学習法の内容とメソッドを紹介。脱出せよ！



お知らせ

寸胴 66 号 誤記の訂正

2022 年 3 月発行の寸胴 66 号『寄贈図書一覧（2021 年 7 月～12 月）』第 1 刷 5 頁に、以下の誤りがございました。謹んでお詫び申し上げ、ここに訂正いたします。

●山田 敏弘（教育学部）

- ・日本語の乱れか変化か：これまでの日本語、これからの日本語

（誤） 金澤裕之，川端元子，森篤嗣，山田敏弘編

（正） 金澤裕之，川端元子，森篤嗣編，山田敏弘 他 著

- ・方言の教育と継承(実践方言学講座；第 2 巻)

（誤） 大野眞男，杉本妙子，山田敏弘編

（正） 大野眞男，杉本妙子編，山田敏弘 他 著

名古屋大学附属図書館の利用は利用証の発行が便利です

法人統合に伴い、2022 年 4 月 1 日から、名古屋大学附属図書館との相互利用が始まっています。利用証を発行することで、名古屋大学所属者とほぼ同じ条件で名古屋大学附属図書館を利用できます。

発行は岐阜大学図書館にて受け付けております。研究や学習にご活用ください。

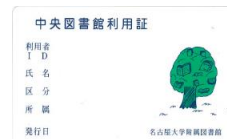
<申込・利用詳細>

平日 9-17 時の間に学生証・職員証を持って岐阜大学図書館にお越しください。

（参考）

岐阜大学図書館 HP「岐阜大学・名古屋大学 相互の図書館利用について」

<https://www.lib.gifu-u.ac.jp/guide/tokai.html>



【相互利用証】



<注意事項>

一部、利用制限があります（学習用 PC の使用・試験期間の閲覧席の利用など）

※相互利用証発行後、来館前に名古屋大学附属図書館 HP を確認の上、ご利用をお願い致します。

文献複写料金がお得に……!!

法人統合に伴い、岐阜大学図書館から名古屋大学附属図書館への文献複写依頼（ILL）にかかる費用が変更されました。これまでは学外者料金（モノクロ 35 円・カラー 70 円）での複写でしたが、現在は学内者料金（モノクロ 20 円・カラー 60 円）での複写が可能となっております*。名古屋大学附属図書館から岐阜大学図書館への複写依頼取り扱いも同様です。

*一部、例外となる図書室があります。

より一層、研究や学習に文献複写依頼（ILL）をご活用いただければ幸いです。

お知らせ

Mendeley デスクトップ版のインストールが終了しました

ウェブ版の Mendeley Web に Mendeley Cite・Web Importer を組み合わせてご利用ください。

※事前にアカウントの登録（Create account）が必要です。

ScienceDirect、Scopus に登録したアカウントでも Mendeley にサインインできます。

<詳細情報>

<https://www.lib.gifu-u.ac.jp/info/entry30-1159.html>



岐阜県博物館・岐阜大学連携企画展

「岐阜県の野生動物 身近で多様な「隣人」たち」

私たちの身の回りの「動物」、特に哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類（エビ・カニ）に焦点を当て岐阜県内の野外で確認された全 113 種を写真や標本で紹介します。

<開催日時> 2022 年 10 月 28 日（金）～ 2022 年 12 月 9 日（金）

※図書館の開館時間にご覧ください。

<場所> 図書館 2 階エントランスホール

<詳細情報>

岐阜大学図書館 HP 学術アーカイブ 企画展示について

https://www.lib.gifu-u.ac.jp/archives/exhibition_01.html



<関連行事>

岐阜シンポジウム

<https://www.gifu-u.ac.jp/contribution/sympo/sympo.html>



※図書館サービスの内容は感染症の流行等により変更となる可能性があります。

最新の情報を図書館ホームページにてご確認ください。

【タイトル「寸胴」について】

図書館エントランスホールにある陶壁画「寸胴譜」（作：九谷興子 1911-1998）は、陶器の原型「寸胴」を学生や若い研究者になぞらえ、社会への飛躍をイメージした作品で、図書館報のタイトルはそこから採っています。



岐阜大学図書館報「寸胴」第 67 号 2022 年 10 月 31 日

編集・発行 岐阜大学図書館（学術情報課）

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1 ☎058-293-2184